

【取材のお願い】 JAみえなかいちじく部会 三重県唯一のイチジク産地出荷開始

JAみえなかいちじく部会（部会長：加藤誠）は8月11日からイチジクの出荷を開始します。当JA管内では松阪市三雲地区を中心にイチジクの生産が盛んで、三重県内では唯一市場出荷をしている生産地です。イチジクは収穫してしまうと追熟せず、また実が柔らかいため輸送には向きませんが、産地である松阪市曾原町は、出荷先である地方卸売市場が近いという地理的優位性を活かし、ギリギリまで樹で熟させてから収穫しているためより甘みの強い状態で出荷できるという強みがあります。現在の生育状況は、大きな病害虫被害もなく順調に生育していますが、今後の台風その他、長雨等の被害による病害や気温の低下に伴う害虫の発生にも注意が必要で、出荷まで目が離せない状況です。

初出荷日である8月10日には生産者間で出荷規格を統一するための「目ぞろえ会」を行います。実際にイチジクを見本に用意し、比較しながら規格を統一します。

今年度は10月上中旬まで出荷する予定です。

【イチジク目ぞろえ会日時】

令和5年8月10日（木）午後2時～

【場所】三重県地方卸売市場（右地図内の赤丸あたりで実施）

（所在地：〒515-2114 三重県松阪市小津町800）

○いちじく部会概要

部会員数：7人

栽培面積：183ア

主な生産地：三雲地区（松阪市曾原町）

品種：榊井ドーフィン

出荷予定量：20ト（昨年度：24ト）

○三雲地区のイチジクについて

米の減反政策により、昭和45年頃転作用作物として栽培を開始。



↑ 目ぞろえ会実施場所



↑ 以前の目ぞろえ会の様子

【お問い合わせ】※写真素材が必要な場合はご相談ください。

JAみえなか 企画部 企画広報課（広報担当：池田）

TEL：0598-28-8822（事務所）、080-4177-6832（業務用携帯） FAX：0598-28-8034

Webサイト：<https://www.ja-mienaka.or.jp/>

E-mail：kikaku4@mienaka.jamie.or.jp